



大谷大学

大谷学会 研究発表会

日時

10月27日(金)

13:00~16:10 (開場 12:30)

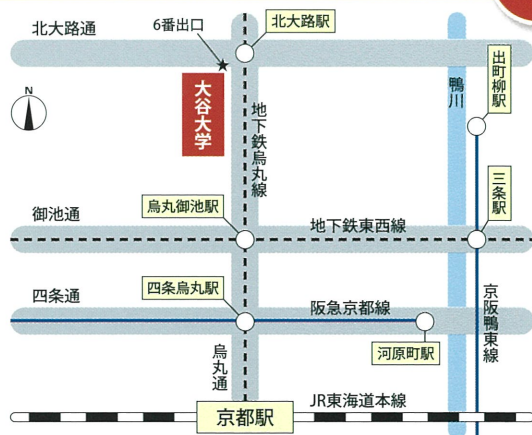
入場無料 事前申込不要

会場

大谷大学メディアホール (響流館3階)

〒603-8143 京都市北区小山上総町
(地下鉄北大路駅6番出口すぐ)

会場
案内図



13:10~

マイケル コンウェイ

講師 [真宗学]



『安楽集』第十二大門における 『十往生経』の引用の意図について

道綽は主著『安楽集』の最終章において、種々の行業によって往生を得ると説く『十往生阿弥陀仏国経』を引用している。本発表において、称名念仏の大切さを明らかにしようとしていた道綽が何故、この経典を引いているかについて考察する。

13:50~

村瀬 順子

教授 [英文学・英米文化]



ペンバリーからチャッツワースへ —英国流「人とすみか」—

ジェイン・オースティンの小説『高慢と偏見』に描かれているペンバリーの屋敷とそのモデルとされる実在のデボンシャー公爵家のチャッツワースを取り上げ、屋敷と住人の関わりを通して、英国流「人とすみか」について考えたい。

14:40~

市川 郁子

教授 [教育学・音楽科教育]



音楽科における 「主体的・対話的で深い学び」

新しい時代を切り拓く資質・能力を育むための授業改善の一つに「主体的・対話的で深い学び」の実現がある。音楽的な見方・考え方を働かせ、他者と協働しながら思考、判断し、表現する学習の在り方について考えたい。

15:20~

朴 一 功

教授 [西洋古代哲学(ギリシア哲学)]



アスクレピオスに鶏を— ソクラテスの最後の言葉について

紀元前399年、ソクラテスは牢獄で毒杯を仰いで刑死します。もう命が尽きるというその時に、突然、友人クリトンに伝えます、「アスクレピオスにわれわれは鶏一羽の借りがある。どうか忘れずに、お返しするように」と。この言葉の意味をめぐって様々な解釈が提出されてきました。どのような意味があるのでしょうか？

Be Real
寄りそう知性

お問い合わせ先

大谷大学 教育研究支援課

TEL.075-411-8161

詳しくは大谷大学のWebサイトをご覧ください。

大谷大学

検索